
憂鬱なミーティング

深水晶

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

憂鬱なミーティング

【Nコード】

N0385C

【作者名】

深水晶

【あらすじ】

ミーティングをサボって接待ゴルフへ行くグータラ課長の代わりに定例ミーティングに代理出席して報告書を書かなくてはならなくなつた新人OLのぼやき。

あーもーさあ、ウンザリしちゃう。

何なの、このタラタラしたオヤジの独唱・独演会。

ハッ、これがミーティング？

ミーティングって会議の事じゃないの？

ってかさ、あたし、上司の高輪課長の代理出席なワケ。

グータラ課長ってばさ、

『あ、悪い。ミーティング忘れて接待ゴルフ予定入れちゃった。ミ

クちゃん、代わりに行つといて』

むろんあたしは断った。

だって部課長クラスが出る会議よ？

なのに新入社員のアたしにどうして代わりが務まるのよ。

『いーから、いーから、出て話テキトーに聞いて報告まとめて出してくれりゃあ問題ないから』

あんまりだ。

だけど、実際出席して、ようやく判った。

あのグータラ課長、あたしに面倒押し付けて逃げたんだ。

最悪。

いっそ何か発言しちやおっかな。

オッサンの声、単調で眠すぎるし。

まるで読経。

つつかさ、さっきからほとんど資料読み上げてるだけじゃない。

こういう状況で、どうやって報告書が書けるのか。それが知りたい。

本当、さっきからどうでも良い事しか話してないのよ。

うたた寝するわけにはいかないし、シカトもできない。

あゝ、もう、最悪。

「では、高輪課長代理の田代くん」
ギクリとした。

「この懸案事項に関して、何か意見質問感想はあるかね？」

ただの代理出席なのに、余計な責任・問題抱えたくない。

「特にありません」

ミーティングは進展もトラブルも何もないまま、無事に終会した。ほっと息を吐きながら、会議室から出ようとした時に、あたしは信じられない事を聞いた。

「しっかしさ、この定例会議ってやる意味あんの？」

「そうだよな。毎回八割が代理で、ろくな発言ないよな」

「上が面倒臭がりだから仕方ないけどさ、こんな事してたら、いつかこの会社、潰れるよな」

「ハハハツ、まったくくだな」

そう思うなら、なんとかしろよ！ アホ社員！！

蒼白になったあたしは、その日の内に、履歴書と求人情報誌を購入し、辞表を書いた。

「へ？ やめるの？ なんで？」

「一身上の都合です」

「またかい。なんでかやめる子、多いんだよな。なんでだろ？」

グータラ課長は首を傾げた。

The End .

(後書き)

皆が「責任取りたくない」とか言っていたら、会議どころか業務事態成り立たないよなと思いつつ。

私は会議の報告書を書くのが非常に苦手で憂鬱でした。

特に法令名とか七文字以上の漢字で構成された言葉が出てくると、怪しかったり。

事務職だったので

「いかに手を抜いて楽しくて効率的に仕事をするか」

「業務を特化せずフレキシブルに行えるように改善する」

「業務内容を完全マニュアル化する」

「月間および年間スケジュールをきちんと立て公開する」

「可能な限り、社内の誰が見ても判るような形で、オープンな業務が遂行できるようにする」

(隠蔽・ごまかしができないような手順・方法にする)

事に熱意を傾けていました。

どんな仕事でも何か目的や指標があると、楽しいと思います。

私的には「いかに楽しくて効率的に仕事するか」が一番重要な要素でした。

それをやるついでにその他が派生。

マニュアルは作ってしまうと楽ですが、出来上がるまでは大変だった気がします(自業自得)。

でもマニュアルって読んで内容が理解できないと意味はないんですが、完全に理解してしまうと不要になるので「実は無意味なんじゃないだろうか」と悩んだ事があります。

しかも作ってもすぐ古くなるから改訂というかマメな修正を行わな

いと、使えない……。。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0385c/>

憂鬱なミーティング

2011年10月3日19時08分発行